

# 第 20 回聖路加看護学会総会および学術大会プログラム

## スケジュール

| 9:00   | 9:30                | 10:00                 | 10:50            | 11:30                                       | 13:00                       | 14:40                      | 16:20  |
|--------|---------------------|-----------------------|------------------|---|-----------------------------|----------------------------|--------|
| 総<br>会 | 受<br>付<br>(開場 9:30) | 大<br>会<br>長<br>講<br>演 | 特<br>別<br>講<br>演 | 昼<br>食                                      | 一<br>般<br>演<br>題<br>(口演・示説) | シ<br>ン<br>ポ<br>ジ<br>ウ<br>ム | 閉<br>会 |
|        |                     |                       |                  | 11:40~12:40<br>聖路加看護学会<br>創設 20 周年記念<br>祝賀会 |                             |                            |        |

### 総 会

9:00~9:30

アリス C. セントジョン メモリアルホール

### 大 会 長 講 演

10:00~10:40

アリス C. セントジョン メモリアルホール

#### 聖路加国際大学と病院の変革：大学に焦点を合わせて

演者 松谷 美和子 (聖路加国際大学看護学部)

座長 吉田 俊子 (宮城大学看護学部)

### 特 別 講 演

10:50~11:30

アリス C. セントジョン メモリアルホール

#### 聖路加国際大学と病院の変革：病院に焦点を合わせて

演者 柳橋 礼子 (聖路加国際病院)

座長 吉田 千文 (聖路加国際大学看護学部)

### 昼 食

11:30~13:00

### 聖路加看護学会 創設 20 周年記念祝賀会

11:40~12:40

2階ラウ

理事会企画 ランチパーティー開催 「学会のこれまで そして これから」

**一般演題 口演【第1群】**

**会場：3F 301教室**

**時間：13:00～14:30**

0-1. ダウン症候群児の家族、看護学生、専門職が協働した体験—ダウン症候群児の成育プログラムの実施を通して—

○有田美和<sup>1)</sup> 2), 有森直子<sup>2)</sup>

1) 筑波大学 2) 新潟大学

0-2. 都市部にある市民健康情報サービスを利用した骨粗鬆症の相談記録の分析—ヘルスリテラシーの観点から—

○高橋恵子<sup>1)</sup>, 菱沼典子<sup>1)</sup>, 松本直子<sup>1)</sup>, 佐藤晋巨<sup>1)</sup>, 八重ゆかり<sup>1)</sup>, 中山和弘<sup>1)</sup>, 廣瀬清人<sup>1)</sup>, 有森直子<sup>2)</sup>

1) 聖路加国際大学 2) 新潟大学

0-3. 被災地の自治体職員のメンタルヘルスに関する課題

○大熊恵子, 吉田俊子

宮城大学

0-4. 医療の「産業」としての特性から考える医療財源確保のあり方

○高橋孝

東京武蔵野病院

**一般演題 口演【第2群】**

**会場：3F 302教室**

**時間：13:00～14:30**

0-5. 成人看護学実習（慢性期）における学習促進に向けた協働～教育と実践を結ぶ大学と臨地の協働の実践報告～

○高田幸江<sup>1)</sup>, 松本文奈<sup>1)</sup>, 高橋奈津子<sup>1)</sup>, 笠井愛<sup>2)</sup>, 柳橋礼子<sup>2)</sup>,

1) 聖路加国際大学 2) 聖路加国際病院

0-6. 病棟看護師・実習担当者・教員が急性期実習の指導時に意図したこと

○池口佳子<sup>1)</sup>, 中川真帆<sup>2)</sup>, 伊藤里奈<sup>2)</sup>, 濱砂博美<sup>2)</sup>, 清水寛子<sup>2)</sup>

1) 聖路加国際大学 2) 聖路加国際病院

0-7. A病院臨地実習担当者による学生指導の実態調査 指導の成功場面と不成功場面を通して

○笠井愛, 岩崎寿賀子, 千々輪香織, 柳橋礼子

聖路加国際病院

0-8. 臨床-基礎教育の連携による演習プログラムの開発：多重課題、時間切迫シミュレーション演習の検討

○佐居由美<sup>1)</sup>，松谷美和子<sup>1)</sup>，三浦友理子<sup>1)</sup>，奥裕美<sup>1)</sup>，西野理英<sup>2)</sup>，寺田麻子<sup>2)</sup>

1) 聖路加国際大学 2) 聖路加国際病院

0-9. 産科救急シミュレーショントレーニングの評価尺度の開発

○加藤千穂<sup>1)</sup>，五十嵐ゆかり<sup>2)</sup>，片岡弥恵子<sup>2)</sup>，蛭田明子<sup>2)</sup>

1) 聖路加国際大学大学院博士後期課程 2) 聖路加国際大学

---

**一 般 演 題 口 演【第 3 群】**

**会場：4F 402教室**

**時間：13:00～14:30**

0-10. 不妊に悩む女性の語り場づくり～サロン活動の評価～

○川元美里，森明子，中村希

聖路加国際大学

0-11. 術後の離床を実現する要素と離床の効果－患者、看護師へのインタビューから－

○加藤木真史

聖路加国際大学

0-12. 視覚障害がある独居の高齢患者に糖尿病療養指導した一事例

○山口佳枝

済生会平塚病院

0-13. 治療期がん患者の生きることへの思いと表出の様相

○樋勝彩子

聖路加国際大学

---

**一 般 演 題 口 演【第 4 群】**

**会場：4F 403教室**

**時間：13:00～14:30**

0-14. 看護職が漢方医学を学ぶ意義とその学び方

○竹森志穂<sup>1)</sup>，江口優子<sup>1)</sup>，吉田千文<sup>2)</sup>，山田雅子<sup>2)</sup>

1) 聖路加国際大学大学院博士後期課程 ， 2) 聖路加国際大学

0-15. 看護職に対する漢方医学教育の効果と学習ニーズ

○江口優子<sup>1)</sup>，竹森志穂<sup>1)</sup>，吉田千文<sup>2)</sup>，山田雅子<sup>2)</sup>

1) 聖路加国際大学大学院博士後期課程 ， 2) 聖路加国際大学

0-16. 初任期養護教諭が成長するプロセスとその要因

○三森寧子

聖路加国際大学

0-17. 高等学校・保健「キャリアプラン 妊娠・出産」の授業案と教材開発

○森明子, 片岡弥恵子, 五十嵐ゆかり, 蛭田明子, 小黒道子, 飯田真理子, 新福洋子, 川元美里

聖路加国際大学

**一 般 演 題 示 説【第 1 群】**

**会場：3F 310教室**

**時間：13:00～14:10**

P-1. 新しい家族を迎えるためのクラスが父親に与える影響—父親の第1子や家族に対する気持ちの変化—

○石渡智恵美<sup>1)</sup>, 片岡弥恵子<sup>2)</sup>

1) 聖路加国際大学大学院 2) 聖路加国際大学

P-2. 助産所から病院へ転院となった女性が主体的に分娩に取り組むための援助—助産所で働く助産師へのインタビューより—

○井上さとみ<sup>1)</sup>, 飯田真理子<sup>2)</sup>

1) 聖路加国際大学大学院博士前期課程 2) 聖路加国際大学

P-3. 助産所で出産した女性の満足度を高める助産師の関わりの特徴とは何か—Women-centered careの視点から—

○甕満奈美<sup>1)</sup>, 新福洋子<sup>2)</sup>

1) 聖路加国際大学大学院博士前期課程 2) 聖路加国際大学

P-4. 離島で働く助産師に求められる役割と課題

○柏原由梨恵<sup>1)</sup>, 新福洋子<sup>2)</sup>

1) 聖路加国際大学大学院博士前期課程 2) 聖路加国際大学

P-5. ジェンダー不平等に関するネパール都市部在住女性の認識

○河野杏奈<sup>1)</sup>, 長松康子<sup>2)</sup>

1) 聖路加国際病院 2) 聖路加国際大学

**一 般 演 題 示 説【第 2 群】**

**会場：3F 303教室**

**時間：13:00～14:10**

P-6. 先輩看護師との関わりで新人時代に看護師としてのやりがいを抱いた体験

○ポズナータマラ<sup>1)</sup>, 西田朋子<sup>2)</sup>

1) 聖路加国際大学大学院博士前期課程 2) 日本赤十字看護大学

P-7. 山谷地域におけるホームレスのための看護活動の実態と看護師の考えや思いについての面接調査

○堀田真利子<sup>1)</sup>, 菱沼典子<sup>2)</sup>

1) 日本赤十字社医療センター 2) 聖路加国際大学

P-8. ネパール・カトマンズ市における医療関連感染対策の現状と課題—看護師に対するアンケートとFGD調査—

○浅井七枝<sup>1)</sup>, 長松康子<sup>2)</sup>

1) 東邦大学医療センター佐倉病院 2) 聖路加国際大学

P-9. フィリピンの首都マニラにおける中産層の人々の死生観

○川上玲子<sup>1)</sup>, 長松康子<sup>2)</sup>

1) 元聖路加国際病院 2) 聖路加国際大学

P-10. 急性期に身体抑制を経験した脳神経疾患患者をもつ家族の思いに関する検討

○吉満可南子<sup>1)</sup>, 大久保暢子<sup>2)</sup>

1) 千葉大学医学部附属病院 2) 聖路加国際大学

P-11. 脳神経病棟における身体抑制の現状とそれに替わる看護技術の検討

○川口彩香<sup>1)</sup>, 大久保暢子<sup>2)</sup>

1) 虎の門病院 2) 聖路加国際大学

---

## シンポジウム

14:40~16:20

アリス C. セントジョン メモリアルホール

### 教育と実践のハーモニー

- ・北里大学病院看護部と北里大学看護学部の取り組みを通して

別府 千恵 (北里大学病院)

- ・多様な教育機関から実習を受け入れている立場から

佐々木 菜名代 (川崎市立多摩病院)

- ・実習を担当する大学教員の立場から

西田 朋子 (日本赤十字看護大学)

- ・臨床教員導入による臨地実習教育の変化について

福地本 晴美 (昭和大学)

座長 菱沼 典子 (聖路加国際大学看護学部)

柳橋 礼子 (聖路加国際病院)

---

## 閉会

16:20